

【教科】道徳科

【学習者】1 年2組

【授業者】岩崎 友樹（1 年2組担任）

【主題名】 だいすきな かぞく

【教材名】 おじいちゃん だいすき

【ねらい】

まひろとおじいちゃんの心の交流について考えることをとおして、家族の大切さに気づき、家族のためにすすんで役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。

内容項目：C 家族愛、家庭生活の充実

【本時のねらい】

家族の大切さに気づき、家族のためにすすんで役に立つ行動ができているか自分をみつめる。

【評価規準】

家族を大事にすることの大切さを理解し、家族のためにすすんで役に立とうとすることについて、自分との関わりで考えることができるか。

9月20日

【主題名】だいすきな かぞく

【教材名】おじいちゃんだいすき

○かぞくにしてもらっていること

・りょうり ・そうじ ・せんたく ・しごと

○てがみをかく まひろ

絵

絵

絵

・あいたいな。
・げんきになって、いっしょに遊びたい。
・できることはないかな。

○おじいちゃんにあえたときの まひろ

絵

・あえてうれしい
・おじいちゃんになにかしてあげたい

○かぞくのためにがんばりたいこと

・しよつきはこびをする

・じぶんのことをじぶんでする

・きちんとありがとうという

まとめ		展開		導入		学習過程			
4 本時の学習を振り返る ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 ・家族のためにお手伝いをしていきたい。		3 家族の大切さについて、自分のこととして考える。 ○家族のために頑張りたいことを考えましょう。 ・玄関掃除を頑張る。		2「おじいちゃんだいすき」を読んで、家族の大切さについて考える。 ① まひろさんは、どのような気持ちで手紙を書いたのでしょうか。 ・早くおじいちゃんに会いたいな。 ② おじいちゃんに会えたとき、まひろはどのような気持ちだったでしょう。 ・おじいちゃんが元気になってよかった。		1 家族について考える。 ○おうちの人は、みんなのためにどんなことをしてくれているでしょう。 ・ご飯を作ってくれる。 ・洗濯や掃除をしてくれる。		学習活動	
5分		30分		10分		時間			
(手紙) ☆家族のためにすすんで役に立つということについて自分とのかかわりで考えることができたか。		・手紙を書くことを通して家族のためにできることを考えさせる。		・まひろの気持ちに共感させ、家族を大切にしようとする思いを高めるようにする。 ・おじいちゃんのためにできることとはないかという狙いに迫るような発言を引き出すようにする。		・家族から「してもらったこと」について取り上げ自分が家族に支えられていることに気付かせ、ねらいとする価値の導入を図る。		・指導上の留意 ☆評価方法(観点)	